

# 拡張する教科書

光村図書 平成29年度版 高等学校『美術1』

アニメーション作品や作家のドキュメンタリー映像、  
現代美術を体感するパノラマ動画まで、  
教科書のARで、生徒の好奇心を刺激する映像が見られるようになりました。



『美術1』の紙面の中には、AR(Augmented Reality = 拡張現実)を体験できる作品があります。教科書の該当箇所を、タブレットやスマートフォンで読み取ると、その作品と関連した映像が表示されます。光村図書のARでは、通常の動画だけでなく、好きな方向に視点を変えて鑑賞できるパノラマ動画や、拡大縮小できる鑑賞図版も収録しています。鑑賞の授業などにご活用ください。

## ■AR使用方法

- 1 — タブレットまたはスマートフォンで、アプリストアを立ち上げます。
- 2 — 「COCOAR」で検索し、アプリをインストールします。
- 3 — 「COCOAR」アプリを立ち上げます。
- 4 — 教科書の該当箇所を読み取ると、映像が表示されます。

光村図書のホームページでは、「AR使用方法」を動画で紹介しています。



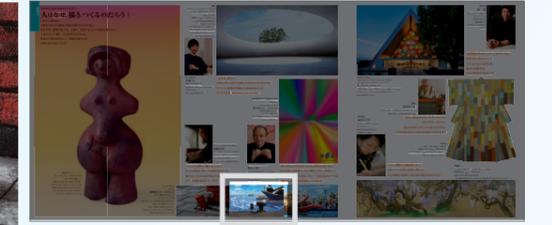
# AR作品一覧

※タブレット端末やスマートフォンにCOCOARアプリをインストールのうえ、教科書紙面上の太枠で囲んだ箇所を読み取ってください。

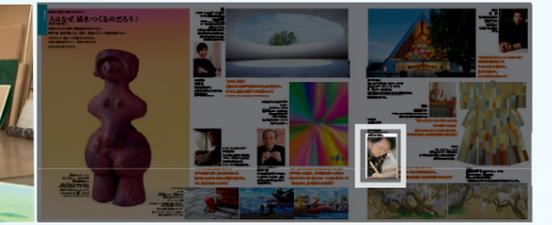
【デジタル鑑賞図版】伊藤若冲「樹花鳥獸図屏風(右隻・左隻)」  
教科書巻頭に掲載した若冲の「樹花鳥獸図屏風」が、掲載した「右隻」だけでなく、「左隻」とともに六曲一双そろいで鑑賞できます。右隻の「獣尽くし」に対して、左隻は鳳凰を中心にさまざまな鳥が群れ集う「鳥尽くし」。拡大して樹目描きのおもしろさを体感してください。 **P.3**



【動画】伊藤有彦  
「ハーバーテイル」  
横浜の港をモデルにしたアニメーション作品。一片の赤いレンガが建物の壁から抜け出し、港街を巡る冒険に出かけます。クレイアニメーションとデジタル技術を融合させた新しい映像表現です。[18分] **P.6**



【動画】作家の手法  
「日本画家 森田りえ子」  
教科書に登場する作家の制作現場やインタビューを収めたドキュメンタリー映像。画家が植物とどのように対峙し、どのように描くのか、技法の解説とともに、花から触発された作品への思いを語ります。[14分] **P.7**



【デジタル鑑賞図版】  
ヨハネス・フェルメール  
「絵画芸術の寓意」  
「作品鑑賞室 穏やかな光の中で」(P.14～15)で取り上げたフェルメール作品の高精細な画像です。光と陰影の巧みな表現を細部まで味わうことができます。 **P.14**



【動画】作家の手法  
「彫刻家 舟越 桂」  
教科書に登場する作家の制作現場やインタビューを収めたドキュメンタリー映像。木の塊から作品が完成していくアトリエでの制作風景とともに、彫刻家が作品に込めた思想に触れることができます。[14分] **P.31**



【デジタル鑑賞図版】

岩佐又兵衛「洛中洛外図屏風舟木本(左隻)」  
「作品鑑賞室 祭りの喧騒」  
(P.34～35)の「洛中洛外図屏風」の高精細な作品画像です。拡大することで人物の表情の違いや所作のおもしろさを鑑賞できます。



P.34

【動画】トーチカ

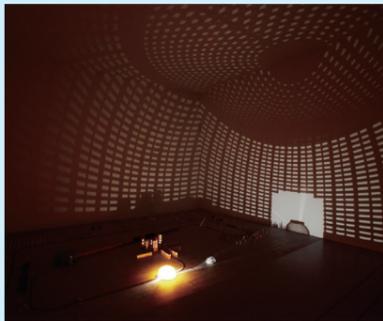
「PiKA PiKA ワークショップ in 広島」  
ペンライトで絵を描く様子を、遅めのシャッタースピードで撮影すると、光の軌跡が写真に残ります。それらをつないだアニメーション作品。『美術1』AR用に編集された動画です。



P.59

【動画】クワクボリョウタ

「10番目の感傷(点・線・面)」  
現代美術家クワクボリョウタによるインスタレーション作品。電球を載せた鉄道模型がレールの上を走っていくと、レールの周囲に置かれたものの影が壁面に浮かび上がります。



P.60

【動画】生徒作品

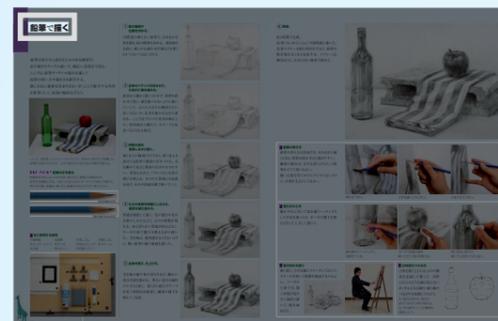
「ARTLiVE2012」  
高校生が1年がかりでつくり上げた舞台作品。映像と歌、ダンス、ファッションショーを組み合わせたパフォーマンスが展開されます。本映像は、そのダイジェスト版です。



P.61

【動画】技法動画①

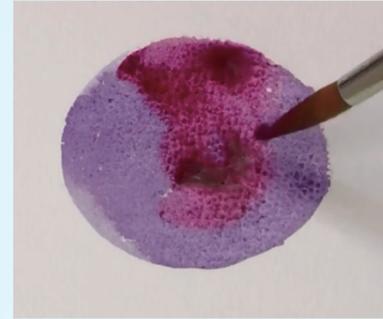
「カッターナイフで鉛筆を削る」  
鉛筆を削る方法を解説した動画です。教科書の資料「鉛筆で描く」(P.68～69)に取り組むための基礎的な学習として、手元の動きがわかる動画で、削り方の基本を確認することができます。



P.68

【動画】技法動画②

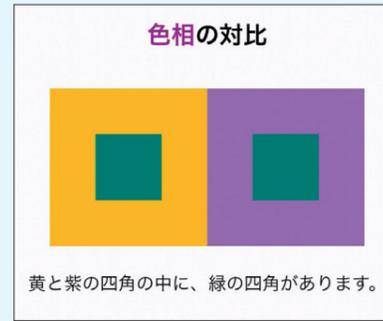
「水彩の技法 にじみ・ぼかし・吸い取り・かすれ」  
水彩絵の具で描画するときに役立つ四つの技法を紹介しています。教科書の資料「透明水彩絵の具で描く」(P.70～71)とともに、水彩画を描く際に参照することができます。



P.70

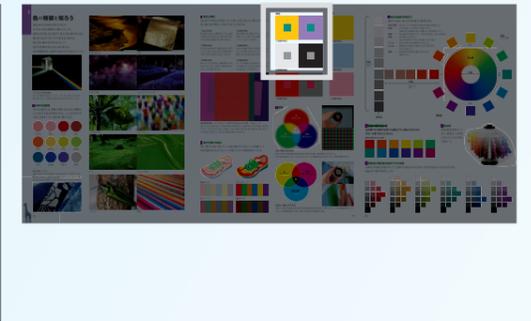
【動画】色の資料

「色の対比」  
教科書の資料「色の特徴を知ろう」(P.78～80)で紹介されている「対比と同化」を、アニメーションで解説した動画です。同じ色でも背景との対比によって、色の見え方が変わります。



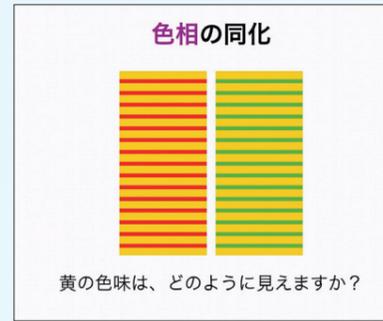
黄と紫の四角の中に、緑の四角があります。

P.79



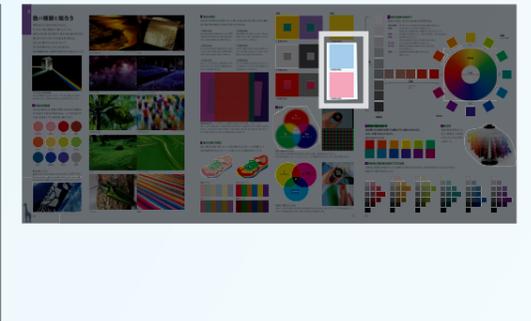
【動画】色の資料

「色の同化」  
教科書の資料「色の特徴を知ろう」(P.78～80)で紹介されている「対比と同化」を、アニメーションで解説した動画です。隣り合った色の影響を受けて、地の色の見え方が変わります。



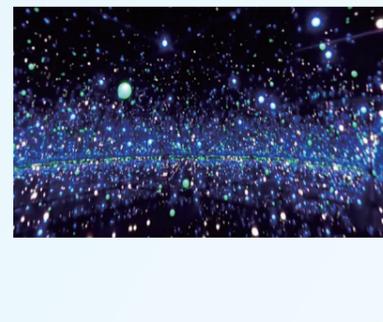
黄の色味は、どのように見えますか？

P.79



【パノラマ動画】草間彌生

「魂のおきどころ」  
松本市美術館(長野県)にて開催された、草間彌生「魂のおきどころ」展の一部をパノラマ動画として収録。中でも、「魂の灯」は、P.88～89掲載の作品と同趣旨の作品で、無数の光が不規則に色を変えながら明滅します。この動画は、『美術1』AR用に特別に撮影されました。



※パノラマ動画は、YouTubeへリンクされます。YouTubeアプリがインストールされた端末でご覧ください。

P.89

注意事項

※光村図書『美術1』ARの作品は、2016年12月現在のものです。  
※光村図書『美術1』ARは、教育機関における授業などで鑑賞することを目的に公開が許諾されており、著作権者に無断で複製、公衆送信(有線、無線の放送を含む)、公開上映、改変などを行うことは法律で禁止されています。  
※お使いのタブレット端末やスマートフォンの機種、バージョン、設定などによっては、正常に表示されない、動作しない場合がございます。

免責事項

※光村図書出版株式会社は、本コンテンツに関して一切動作保障をいたしません。  
※光村図書出版株式会社は、本コンテンツに起因してご利用者に直接または間接的損害が生じて、いかなる責任も負わないものとし、一切の賠償などは行わないものとします。  
※本コンテンツはご利用者への事前連絡なしに仕様を変更することがあります。それにより、ご利用者に直接または間接的損害が生じて、いかなる責任も負わないものとし、一切の賠償などは行わないものとします。  
※光村図書出版株式会社は、本コンテンツの不具合などについて、修正する義務を負わないものとします。